

旧四郷村役場を次の100年へ



現在、市指定文化財である「旧四日市市役所四郷出張所（四郷村役場）」では、耐震補強・復原修理工事を実施しています。竣工後、令和5年度にリニューアルオープンの予定です。この事業に対しても、四日市市は、市内外に向けて寄付金を募集するプロジェクトを実施します。

ご寄付お願いします

貴重な百年前の現物を展示の一部として整備することにかかる経費を対象に寄付の募集を行います。

日本の近代産業の礎を学ぶことのできる歴史的建造物の一つである旧四郷村役場の魅力を広く伝え、今後も大切に守り継いでいくため、みなさまのご理解・ご協力をお願いします。

寄付金の使い道

- ①展望専用の塔屋
- ②リノリウム
(階段に残る当時の敷物)
- ③おもりでバランスを取る
上げ下げ窓

市指定文化財 旧四郷村役場 整備工事通信

号外

令和4年9月22日
(2022)
木曜日

四日市市在住の方向け、 窓口でのご寄付の方法です。

令和4年9月22日(木)～12月28日(水)



④アールデコ調の天井
など

※文化財的価値については裏面をご参照ください。

ご寄付の方法

一、「寄付申出書」の入手をお願いします。

①市ホームページからダウンロードしてください。

②四日市市文化課へご連絡ください。郵送いたします。

二、「寄付申出書」に必要事項をご記入いただき、下記の

いずれかの方法で四日市市文化課へご提出ください。(令和4年12月28日必着)。

四、これで手続き完了です。

◆「寄付申出書」提出方法◆

- (1)ご持参
四日市市役所 9階 文化課
- (2)郵送
〒510-8601
(住所不要) 四日市市文化課宛
- (3)ファックス
059-354-4873
- (4)E-mail
bunka@city.yokkaichi.mie.jp

三、「寄付申出書」をご提出いただきましたら、「納付書」を郵送いたしますので、お近くの金融機関で寄付金の納入をお願いいたします。

この時、金融機関から渡される領収証は大切に保管してください。

「棟札」等へ
お名前を掲示させて
いただきます

五千円以上をご寄付いただいた方には、「令和の大修理記念棟札」にお名前を記し、屋根裏など建物内部に「百年間」保管します。オープン後しばらくはその写真を館内に掲示して見られるようになります。また、ご本人の意向を確認したうえでホームページ上にお名前を掲示し、謝意を表します。

税金の控除について

二千円以上をご寄付いただいた場合、基本的に二千円を超える部分について、確定申告を行うことにより、税金が控除されます。

四日市市の場合は、市民税課（電話354-8131）へお尋ねください。

*ふるさと納税ポータルサイトからもお申込いただけますが、市内在住の方には返礼品はありません。

竣工当初、塔屋の屋根は石葺で曲線を描いて、特徴ある意匠に仕上げられていました。質の薄い板で葺いたスレート葺で、洋小屋と和小屋の併用です。洋小屋は、部材を三角形状に組み合わせて合掌により梁を持ち上げているため、大きな部屋をつくることができます。

②和小屋と洋小屋の併用



旧四郷村役場の文化財的価値

①塔屋のある庁舎

幾何学的な模様をモチーフにした装飾様式で、当時の先端の装飾が施されています。



④アールデコ調の装飾（天井）

幾何学的な模様をモチーフにした装飾様式で、当時の先端の装飾が施されています。

⑥擬石塗の円柱

大理石をイメージして墨汁を使って描いたマーブル模様が特徴的です。



⑤上げ下げ窓

大理石をイメージして墨汁を使って描いたマーブル模様が特徴的です。

「ご寄付へのご理解
ご協力を願います。」

「旧四郷村役場」は、令和三年（2021）に築百年を迎えた。平成三十一年四月の改正文化財保護法の施行

により、文化財はこれまでの「保護」に加え、まちづくりなどへの「活用」にも注力していくことになりました。

次々に継承するため、

より多彩な活用をし、市内外の多くの方に「旧四郷村役場」にしていただきたいと考えています。

どうぞ市指定文化財「旧四郷村役場」保存整備活用事業に係る寄付金募集プロジェクトの実施について、ご理解ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

四日市市 シティプロモーション部 文化課

〒510-8601

三重県四日市市諏訪町1番5号

電話 059-354-8238

FAX 059-354-4873

Eメール bunka@city.yokkaichi.mie.jp